

重点③ 「地域のきずなづくり」の推進

地域の見守りの中で、次代を担う子どもたちが健やかにたくましく育ち、子どもからお年寄りまで笑顔あふれる社会の実現に向けた取り組みを推進します。

施策項目「子育て」

【主な取り組み】 ▶子どもは地域の宝事業などによる地域ぐるみの子育て支援

施策項目「コミュニティ」

【主な取り組み】 ▶地域リーダーの育成・交流活動の促進▶地域コミュニティ協議会の設置▶自治会加入率の向上

施策項目「協働」

【主な取り組み】
▶市民活動の支援▶協働型まちづくり活動の推進▶大学との連携推進



重点④ 「ガーデンシティみしま」の推進

富士山からの湧水と緑、文化や歴史など、三島の誇れる財産に「花」を加え、「美しく品格のあるまちづくり」を市民との協働で推進し、観光や産業振興、地域の活性化などにつなげていきます。

施策項目「商業・商店街」

【主な取り組み】 ▶まち並み景観の創出▶回遊性の向上によるにぎわいの創出

施策項目「緑・水辺空間」

【主な取り組み】 ▶企業花壇、地域花壇づくりなど市民の主体的活動の促進▶中郷温水池、清住緑地などの都市公園の整備▶楽寿園における公園機能の充実と利用の促進



重点⑤ 企業立地・産業振興（「内陸のフロンティア」を拓く取組を含む）の推進

既存企業の育成をはじめ、東駿河湾環状道路のインターチェンジを拠点として、三ツ谷工業団地のほか5事業を推進し、観光振興、産業振興、企業誘致を進め、地域の活性化を図ります。

施策項目「観光」

【主な取り組み】 ▶観光資源の整備・充実▶近隣市町などとの連携強化▶インバウンド対策の推進（道路標識や案内サインなどの多言語化、Wi-Fi整備など）

施策項目「企業誘致」

【主な取り組み】 ▶新たな工業団地の創出（三ツ谷工業団地の整備）

施策項目「土地利用」

【主な取り組み】 ▶「内陸のフロンティア」を拓く取組の推進

施策項目「市街地整備」

【主な取り組み】 ▶三島駅南口周辺再開発の推進



重点⑥ ファシリティマネジメントの推進

今後の公共施設のあり方や計画的な保全などについて定める公共施設保全計画（個別施設計画）の策定を市民の皆さんとともに進め、維持管理費の平準化、長寿命化および効率的な施設の利活用による財政縮減に努めます。

施策項目「財政運営」

【主な取り組み】 ▶公共施設等総合管理計画に基づく公共施設の効率的・効果的な運営▶安全・安心で持続的な施設サービスの提供▶指定管理者制度や民間委託の推進

施策項目「道路」

【主な取り組み】 ▶橋梁長寿命化修繕計画による計画的な修繕・整備▶舗装長寿命化計画による計画的な修繕



“人口減少対策に特化、総合計画（後期基本計画）と一体的に進めます”

住むなら三島・総合戦略
～まち・ひと・しごと創生～

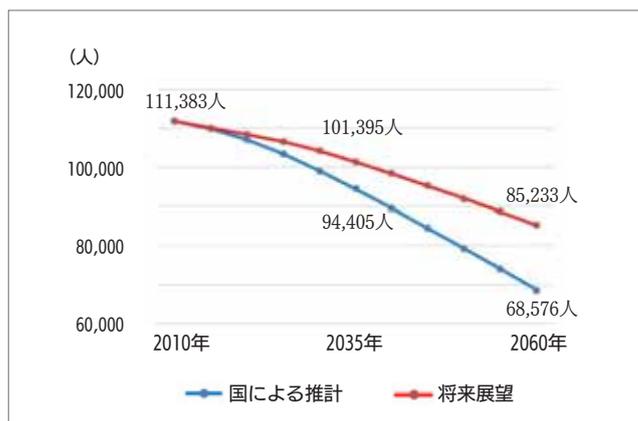


人口減少および東京一極集中に関する社会問題を解決し持続可能な社会を構築するため、平成27年度～31年度の5年間の目標や施策の基本的方向、具体的な施策をまとめた『住むなら三島・総合戦略～まち・ひと・しごと創生～』を昨年10月に策定しました。

この総合戦略は第4次三島市総合計画の施策から人口減少対策となる施策を抽出したもので、国の動きと歩調をあわせ財政支援を受ける中でさまざまな事業を加速化させ地方創生の実現を目指すものです。

《基本方針》若者の結婚から子育てまでの希望をかなえ、魅力的で品格あるひとづくり・まちづくりを進め、幅広い世代の方々や企業から「選ばれる都市」を目指す。

人口の予測と将来展望



さまざまな取り組みにより、▶2035年：人口10万人以上、▶2060年：人口8万5千人以上の確保を目指しています。

～4つの基本目標～

三島市にしごとをつくり、安心してはたらけるようにする
企業などに選ばれるまちとしての施策展開を図ることで、市内に仕事や雇用を創出し、安心して働けるようにすることを目指します。

三島市への新しいひとの流れをつくる

就職などで三島市から転出した若い世代のUターン拡大や首都圏などからの転入者の増加を図ります。

若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

若い世代のニーズに応えることで、出生率の向上と出生数の増加を目指します。

時代に合った魅力的なまちをつくる

時代の要請に沿う取り組みを図ることでまちの魅力を高め、住みやすい都市として市内外の住民から選ばれるまちづくりを目指します。

『住むなら三島・総合戦略』の関連施策

後期基本計画の51施策から抽出した『住むなら三島・総合戦略』に関係の深い施策を紹介します。

施策項目「子育て」

【主な取り組み】 ▶妊娠・出産期からの切れ目のない、きめ細かな子育て支援の推進▶保育園の多機能化及び施設整備▶放課後児童クラブの充実▶子育ての経済的支援（子ども医療費の自己負担を中学3年生まで無料、保育園保育料の第2子半額、第3子無料）

施策項目「住環境」

【主な取り組み】 ▶空き家を移住者向け住宅などに活用する取り組み▶住宅を取得し市内に移住する若い世代への支援▶豊かな暮らし空間の創生（優良田園住宅の整備）

※『第4次三島市総合計画（後期基本計画）』、『住むなら三島・総合戦略』の詳細は市ホームページをご覧ください。